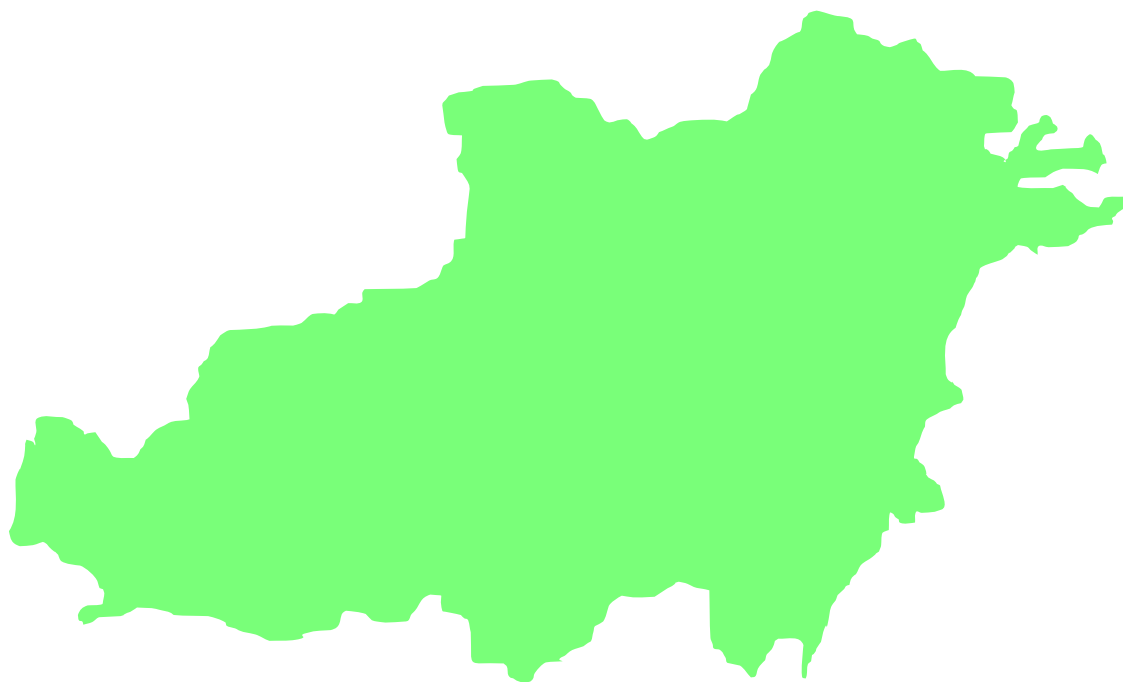


日向市農林水産業振興計画

「つなぐ、広げる、いどむ！」
元氣と活力に満ちた農林水産業をめざして

平成26年度～30年度



日向市

あ い さ つ



「つなぐ、広げる、いどむ！」
元気と活力に満ちた農林水産業をめざして

本市では、平成 20 年に「安全・安心の素材を活かした農林水産業の発展をめざして」を基本理念とする「日向市農林水産業振興計画」を策定し、農林水産業の発展に向けた様々な施策を展開してまいりました。

しかしながら、現在の農林水産業を取り巻く情勢は、農林水産物の価格の低迷に加え、円安による燃油や資材の高騰、担い手の高齢化・後継者不足など、極めて厳しい状況にあります。さらに、T P P の参加交渉については、見通しが立たず依然不透明な状況になっています。

一方で、日本の「和食」が自然を尊重する日本人の心を表現したものであり、伝統的な社会習慣として世代を超えて受け継がれているとの評価を受け、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の無形文化遺産に登録されました。

このことは、もっとも安全で安心な農林水産物を生産しているわが国の食材が、海外の輸出拡大を推進するための大きな好機と捉えています。

このような状況を踏まえ、平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 か年とする「日向市農林水産業振興計画」を改訂いたしました。

計画では、『「つなぐ、広げる、いどむ！」元気と活力に満ちた農林水産業を目指して』を基本理念に、「次世代につなぎ、担い手を広げ、新たな展開に挑戦する」農林水産業の進むべき方向性を示しており、「へべす」に続く新たなブランド製品の確立、「養殖イワガキ」などのつくり育て管理する漁業の拡充、また、耳川流域における豊富な森林資源を活用した「耳川産材」のブランド化や木質バイオマスの利用促進など、魅力的な農林水産行政を推進していくための重点施策を掲げています。

今後は、本計画を基にして、「元気と活力に満ちた農林水産業」の振興を進めてまいりたいと考えておりますので、市民の皆様や生産者、関係者のますますのご支援・ご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました委員の皆様をはじめ、関係機関、団体の皆様方に深く感謝申し上げます。

平成 26 年 3 月

日向市長 黒木 健二

【 目 次 】

第1章 日向市農林水産業振興計画の改訂について	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の期間	1
3. 計画の位置づけ	1
第2章 日向市の農林水産業について	3
1. 日向市について	3
2. 日向市の農林水産業	4
(1) 農 業	4
(2) 林 業	12
(3) 水産業	18
第3章 計画の理念と基本的な視点	22
第4章 施策の展開	23
I 農業の振興 ～安全な食を生み出す豊かな農業の振興～	23
1. 地域の特性を生かしたブランド化の推進	23
2. 意欲ある担い手の育成・確保	25
3. 経営安定対策の推進	26
4. 優良農地の確保と生産基盤整備	27
5. 畜産業の総合的な振興	29
6. 安全・安心な農畜産物の供給	32
7. 農畜産物の流通体制の整備	33
8. 環境保全型農業の推進	34
9. 潤いのある農村地域の形成	35
II 林業の振興 ～環境に配慮した豊かなくらしを生み出す林業・木材産業の振興～	36
1. 森林資源の保全と活用	36
2. 生産基盤の整備	37
3. 林業経営の改善	38
4. 森林資源の需要拡大の推進	39
III 水産業の振興 ～自然の恵みを活かした豊かな食を生み出す水産業の振興～	40
1. つくり育て管理する漁業の推進	40
2. 漁業・漁協の経営基盤の強化	41
3. 水産加工業の振興	42
4. 内水面漁業の振興	43
5. 水産業に理解と関心を高める施策の展開	44
第5章 計画の推進にあたって	46
1. 振興にあたっての目標値	46
2. 計画の進行管理	46
資料編	47